

- ・福音宣教の至急な使命がある。この世の問題の答えは福音だけである。日本や世界にはますます、人間の苦しみが増えている。小学生、中学生の不登校の人数が 35 万人に増えている。小学生から引きこもりの問題が増えている。若者たちがギャンブルなどにおぼれてしまっている。霊的な世界があることを分かるように。
- ・唯一の答えは、悪魔を滅ぼしたイエスキリストのみである。救い主を信じれば私達の問題は解決される。ヨーロッパが福音を伝えることにオールインをしたから世界が祝福をされている。私の人生の目的を今日のメッセージを通して悟るように。

1.福音宣教の至急な使命	2.至急に伝える内容	3.至急に伝える方法
▲黙示録はこれら起こる未来についての預言である。2000 年前の内容がその通りに成就されている。 1)神様→天使→使徒ヨハネ→教会 ・宇宙万物を創造された神様が、天使に黙示録の内容を使徒ヨハネが記録した。 ・天使が神様の御言葉を伝達した。 ○詩篇 103:20-21 (主をほめたたえよ。御使いたちよ。みことばの声に聞き従い、みことばを行う力ある勇士たちよ。主をほめたたえよ。主のすべての軍勢よ。みこころを行い、主に仕える者たちよ。) ・天使が神様のメッセンジを伝える。 ・天使が巻物を使徒ヨハネに伝達をした。 2) 黙示 10:6 (永遠に生き、天とそこにあるもの、地とそこにあるもの、海とそこにあるものを創造された方をさして、誓った。「もはや時が延ばされることはない。」) ・速やかに御言葉が成就されるように。 ・万物を創造された神様である。 ・神様の目的通りになされる。 ・福音が全ての人に伝えられるようにする。 ○黙 1:3(預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人は幸いである) ・神様の時間表が近づいている。 3)小さな巻き物―黙 10:10(私は御使いの手からその小さな巻き物を取って食べた。すると、それは口には蜜のように甘かった。それを食べてしまうと、私の腹は苦くなった) ・御言葉を信じる時に甘いと感じた。 ・信じないと裁きがある(苦い)。 ○黙 10:11(あなたは、もう一度、もろもろの民族、国民、国語、王たちについて預言しなければならない。) ・キリストは世界に宣べ伝えられなければいけない ・キリストを信じないとますます苦しくなる。 ・信じる人は、苦しみが終わる。 ・伝道、宣教に対する至急な使命を持っている。	▲私達はどのように至急な内容を伝えることが出来るのか。 1)キリストの完全性 ・神様は人間を神様の形に創造させ人間に全てを管理させた。 ・人間は神様の目的の通りに歩むようにさせている。 ・しかし、悪魔が神様との関係を崩させるようにしている。 ・悪魔の子どもである時に必ず罪を犯す。 ・神様の約束を破った時に悪魔の奴隷になってしまった。 ○創 3:15 (わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。) ・キリストは悪魔の頭を踏み砕き、悪魔から解放をされた。 ○ヨハネ 19:30 (イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった。) ・神様は人間のために根源を回復された。 ・イエスキリストは全ての問題を完了された。 ・永遠、創造―イエス様は永遠の存在として、万物を創造された。 ・受肉―キリストは悪魔を滅ぼす為に受肉された。 ・十字架―キリストが十字架にかけられて全ての問題を完了した ・復活―イエスキリストは復活をされて生きておられる。 ・再臨―キリストは、再び来られて悪魔と未信者を裁かれる。 2)祈りの完全性 ・朝起きた時に祈りから始まるように。 ・腹式呼吸を通して肺や脳の細胞も強くなる。 ・祈りを通して全て、聖霊充滿になる(使徒 1:8)。 ・3つの集中→24時の祈り―777の祈り ・24時の祈りを出来ないようにするサタンは打ち砕かれよ。 3)答えの完全性(神の国) ・力を持って行くとますます伝道の門が開かれる。 ・答えは伝道、宣教がなされることである。 ・自分の心に神様の国がなされるように。 ・私達は悪魔に勝つ事が出来る。 ・サタン、悪魔は私の家族から出て行くように。 ・教会、家庭、職場、地域に神の国が臨まれますように。	▲伝える方法として伝道キャンプを通してなされていく。全ての人が福音を信じるように。 1)第1 キャンプ ○チーム―使徒 13:2 (彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、「バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい」と言われた。) ・キャンプは教会でチームを作るように。 ○チーム(会堂) ・持続できる人が一緒にくと門が開かれる。 2)第2 キャンプ ○使徒 13:8 (魔術師エルマ(エルマという名を訳すと魔術師)は、ふたりに反対して、総督を信仰の道から遠ざけようとした。) ・霊媒師の力を打ち砕いた。 ・日本の神社、お寺の闇の力が砕かれるように 3)第3 キャンプ ○使徒 13:12 (この出来事を見た総督は、主の教えに驚嘆して信仰に入った。) ・王たちもキリストを信じるようになった。 ○キリストを正しく信じると神様が伝道する。 ○私達が生きる理由は至急な福音を伝える為。 ▲結論 ○マタイ 24:14 (この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます。) ○I テサ 2:19 (私たちの主イエスが再び来られるとき、御前で私たちの望み、喜び、誇りの冠となるのはだれでしょう。あなたがたではありませんか。) ・福音を伝えることが祝福である。 ・聖霊の働きにより伝道出来るように。

現場地教会(2025 年 11 月 2 日～2025 年 11 月 8 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「福音宣教の至急な使命」(黙 10:5-7)

【讚美】 393 われらの戦い血によらず

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

祈り文

主の恵みに感謝します。“もはや時が延ばされることがない”とあるように、この黙示録の預言の言葉を朗読し、それを聞いて、心を止めることができますように。災いが深刻な日本を見ながら、私たちが福音宣教の至急性の使命を持って魂の救いの働きに情念を持つ使命を強くしてください。 完全なる神、真の王なるキリスト（女の子孫）が、悪魔に裁きを下し、頭を打ち砕き、そのしわざを打ち壊し、キリストの受肉、復活を通してその救いが完了された事を感謝します。 祈りの完全性が成就され為に 7. 7. 7 祈り、呼吸祈り、三つの集中、24 時祈りの実践が出来ますように、不安心配をもたらす暗闇の力がイエスキリストの御名によって打ち砕かれよ。 祈りの答えの完全性が成就されるために、“その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放された”ことに確信します。神の国が家、産業、地域、教会に来ますように、 また、至急に伝える伝道キャンプが実践できるものにして下さい。霊的戦いに勝利し、伝道は私ではなく主がなさる事を信じます。 伝道者である私たちが祈りと礼拝の恵みを受けますように、一つも負担がないように私たち一人一人に聖霊充滿にして下さい。 私にパウロとバルナバ伝道チームのように、チームを備え、ともに最も強い偶像勢力を打ち砕き、総督が驚嘆して信仰に入ったように、私にも信仰に入る重要な人物、弟子との出会いの門を開いてください。 この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます、そのみ言葉が福音宣教教会のわたしたちを通して成就することを信じます。主イエスが再び来られるとき、御前で私たちの望み、喜び、誇りの冠をえることに感謝します。 主任牧師に、聖霊充滿と 5 つの力が与えられ、100ヶ所の地教会運動、楠 RUTC にレムナントをサミットにする為の訓練施設、また教会堂建築がなされますように。 病の中にある方には、癒しが与えられますように。来月にある東北弟子訓練、アジア、アフリカ宣教大会を祝福し、災いを止める伝道弟子が立ち上がる訓練となりますように。 神様がくださった契約を握り、出会う全ての人々、出来事、働きの中で福音の証人としてください。イエスキリストの御名によってお祈りします。

(お知らせ)
○11 月 3 日～6 日 東北教会設立感謝礼拝および弟子訓練

福音宣教教会
主管牧師：御国イザヤ
名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003
主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00